

## 令和8年度 奈良県広報担当 VTuber プロモーション業務

### プロポーザル指示書

「令和8年度 奈良県広報担当 VTuber プロモーション業務公募型プロポーザル実施要領」及び「令和8年度 奈良県広報担当 VTuber プロモーション業務仕様書」の趣旨及び事業の目的を踏まえ、提案してください。

#### 1 企画提案の内容

提案は1社1点とします。

##### (1) 動画コンテンツの具体提案

以下のア～ウの動画を各1本、計3本分の構成・内容を提案に含めてください。

エについては、コラボレーション相手1名の選定理由及び期待される効果を提案に含めてください。

なお、絵コンテやサンプル動画の提出は必須ではありませんが、動画の内容や全体の流れがイメージできるよう、分かりやすく記載してください。

##### ア YouTube 動画（横型/3分以上）

- ・ 地域の魅力を探求的に紹介すること。
- ・ 10代～30代の若年層を含む地元住民が共感できること。あるいは気づいていなかった奈良の魅力を掘り起こし、誇りや愛着（シビックプライド）を醸成すること。
- ・ 県内1市町村または1地域を取り上げ、歴史資産や文化、観光資源、人物・コンテンツ等との連携等の切り口で、県内市町村または1地域の魅力をPRする動画を提案すること。
- ・ 取材方法（例：現地取材、関係者へのインタビュー等）や取材内容について、具体的な内容が分かるように記載すること。
- ・ 外部コンテンツ等との連携を行う場合において、過度な演出や話題性のみを依拠した内容にしないこと。県の文化・観光資産の魅力を適切に伝えることが主眼であること。
- ・ 「奈々鹿」の出演・関与方法（ナビゲーター、語り手、現地同行等）について、具体的に記載すること。

イ YouTube 動画（縦形/30 秒程度/テーマ：「奈良県ひきこもり相談窓口」）

- ・ 「奈々鹿」のキャラクター性や視点を活用し、単なる制度説明にとどまらない新しい切り口で、施策実施の背景や意図等と絡めて、県政施策を分かりやすく紹介する動画を提案すること。
- ・ 「奈々鹿」を活用し、引きこもりに悩む本人およびその家族を対象に、県が実施する無料の電話相談および来所相談の存在と内容を分かりやすく伝える縦型動画を提案すること。
- ・ 視聴者の不安に寄り添い、相談利用への心理的ハードルを下げる構成とし、動画視聴後に実際の電話相談の利用につながることを目的とする。
- ・ （参考）奈良県ひきこもり相談窓口 <https://www.pref.nara.jp/44860.htm>

ウ YouTube 動画（縦形/30 秒程度/テーマ：自由提案）

- ・ 下記目的を踏まえ、動画のテーマは自由に設定して提案すること。
- ・ 10 代～30 代の県外の若年層をターゲットとし、奈良県の魅力を効果的に PR することで、実際に来訪してもらうことを目的とする。
- ・ 「奈々鹿」を単なる説明役として用いるのではなく、キャラクターの個性や魅力が伝わる演出とし、視聴後に認知度の向上や印象の定着が期待できる内容とすること。
- ・ 若年層の関心を引き、SNS 等での話題化が期待できる内容としつつ、公共広報としての品位を保った表現とすること。

エ コラボ相手の提案

- ・ コラボレーション相手を 1 名（1 団体）提案すること
- ・ 当該相手との協働により想定される動画テーマを記載すること
- ・ 実施によって期待される効果を記載すること
- ・ コラボ相手は、奈々鹿の KPI（X フォロワー 1 万 5 千人）達成に寄与する十分な認知度を有する人物または団体とすること
- ・ 公共広報としての品位および信頼性を損なわない人物または団体とすること

(2) 奈々鹿 X の認知度・好意度向上

- ・ 奈々鹿 X の投稿については、現状分析の手法や投稿計画を具体的に提案すること。
- ・ 奈々鹿に対する好意や親しみが継続的に高まる運用となるよう留意すること。
- ・ 目標（KPI）の進捗が想定どおりでない場合の改善方針や対応策についても記載すること。
- ・ 効果分析の頻度および報告内容（指標、報告形式等）について具体的に示すこと。

- ・ 炎上や誤解を招く投稿を防止するための運用上の留意点や、問題発生時の対応方針について示すこと。

### (3) その他

#### ア YouTube 広告の出稿

- ・ 複数パターンの広告表現を想定する場合は、その狙いや使い分けの考え方を示すこと。
- ・ 広告出稿が、奈々鹿 X の認知度向上や他施策（SNS 運用等）とどのように連動するかについて示すこと。

#### イ SNS 分析

- ・ 使用する SNS 分析ツールは "Social Dog" - <https://social-dog.net/> を想定しているが、YouTube および X の分析に対応したより適切なものがあれば提案すること。
- ・ 県への支援内容について具体的に提案すること。

### (4) 付帯提案

その他、動画の視聴を促すための提案等があれば記載すること。

### (5) 業務実施体制

様式に指定はないが、以下の点に留意して、作成すること

#### ア 業務工程表

- ・ 各工程（企画、構成、制作、確認等）に要する日数を明記すること。
- ・ 各工程につき、県は原則として 2 回以上の確認（初回確認および修正後確認）を実施するものとし、1 回の確認に要する期間は約 1 週間とする。

#### イ 実施にかかる体制図

- ・ 本業務をスケジュールどおり円滑に遂行できる体制とし、十分な人員・人数を確保すること。
- ・ なお、業務量の増減や修正対応等にも柔軟に対応可能な体制であることが分かるよう記載すること。

#### ウ 業務担当者

- ・ 業務全体を統括する責任者を明確にするとともに、各工程（企画、制作、進行管理等）における役割分担および担当者を体制図により分かりやすく示すこと。
- ・ 県との連絡・調整を行う窓口担当者を明確にすること。

### (6) 見積書

内訳が分かる内容とすること。

## 2 様式

- ・ 任意様式とします。
- ・ 分かりやすい表現を心がけてください。